

閑散とした街

男の子

わたし

男の子「だれもいないね。」

わたし「・・・そうだね。」

男の子「さすがにこのご時世、外を出歩くやつはいないってか。」

わたし「そういつて、外出てるじゃない。」

男の子「・・・え、オレ？ オレはいいんだよ。」

わたし「そういうもんなの？」

男の子「こんなに天気がいいのに、散歩でもしなくてやってられる

かってんだ。」

わたし「たしかに、いいお天気だよね。」

男の子「あーあ、はやくみんなと遊びたいな。おまえも、そう思う

よな？」

わたし「わたしは、お仕事があるから・・・」

男の子「ああ、おまえは変わらず忙しいんだっけ。」

わたし「うん、毎日毎日大変だよ。」

男の子「・・・つと、そろそろ行く時間か？ じゃ、今日もがんば

ってな。」

わたし「ありがとう、またね。」